

(科目コード : 7001520003CC)

【改訂】第31版(2014-03-06)

【科目】総合英語

【科目分類】一般科目 【選択・必修の別】必修 【学期・単位数】後期・2単位

【対象学科・専攻】環境都市 3年

【担当教員】伊藤 文彦

【授業目標】

1、2年次および3年次前期で学習した英語の基礎を土台にして、読解、文法、発音、作文、リスニング等を総合的に学び、英語の構造を理解し、英訳・和訳および口頭表現などの初歩的なコミュニケーションとしての英語表現の基礎を理解することができる。

【教育方針・授業概要】

本授業は、初歩的なコミュニケーションとしての英語表現の基礎を理解するため、以下のようなことを行う。

1. 英文読解 個々の英文の構造を理解するとともに、長文全体の展開を把握しながら読む訓練を行う。
2. 英文法 読解の際に必要な文法事項を繰り返し学習する。
3. 作文 教科書の表現や構文を使って、基礎的な英文を書く。
4. 発音とリスニング 単語の発音とアクセントを、教科書本文の朗読CDを聞きながら自らも発音してオーラル・コミュニケーションの基礎を身につける。

【教科書・教材・参考書等】

教科書：Mainstream:Reading Course：安藤昭一、他：増進堂：978-4-424-48720-3

【授業形式・視聴覚・機器等の活用】

講義と演習、CDプレイヤー

【メッセージ】

予習・復習をしっかりと、グローバル・エンジニアには欠かせない英語によるコミュニケーション能力の基礎を養ってほしい。

また、授業で扱う教材のみならず、図書館に備え付けの「グレイディッド・リーダー」等も活用して欲しい。

【成績評価方法】

[後期]中間試験：40%，期末試験：40%，課題等20%

【授業計画】(総合英語)

回数	授業の主題	内容	レポート	宿題
第1回	イントロダクション	授業全体のガイダンス 授業の目的、授業の進め方、予習の仕方、成績評価の方法等の説明		
第2回～第6回	Lesson 8 What Can I Do for Society?	時間順および年代や年令に注意して読む		
第7回～第11回	Lesson 9 Should Japan Keep the Death Penalty?	比較・対照、理由、因果関係に注意して読む。		
第12回～第16回	Lesson 10 I have a Draem	原因・実態と結果について書かれた英文を読む。L9で学習した内容を基に、死刑問題について自分の意見を英語で書く練習をする。	課題提出	
第17回～第21回	Lesson 10 I have a Draem	原因・実態と結果について書かれた英文を読む。公民権運動について自分の意見を英語で書く練習をする。	課題提出	
第22回～第30回	Lesson 11 The Symphony of Friendship	言い換えられている語句の内容を正確に把握しながら読む		